

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 154 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 12 例〔(感染地域: 埼玉県 8 例\*、インド 2 例、スリランカ 1 例、パキスタン 1 例) \*第 15 週と同一の知的障害児施設における集団発生〕、腸管出血性大腸菌感染症 15 例(うち有症者 7 例、HUS なし)〔感染地域: 鳥取県 3 例、高知県 2 例、千葉県 1 例、東京都 1 例、石川県 1 例、奈良県 1 例、広島県 1 例、熊本県 1 例、千葉県/韓国 1 例、国内(都道府県不明)3 例 年齢群: 10 歳未満(1 例)、10 代(2 例)、20 代(4 例)、30 代(2 例)、50 代(1 例)、60 代(4 例)、70 代(1 例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(4 例)、O157 VT2(4 例)、O111 VT1(1 例)、O150 VT1(1 例)、その他/不明(5 例)〕、腸チフス 1 例(感染地域: ミャンマー)、パラチフス 1 例(感染地域: インド)
- 4 類感染症: E 型肝炎 1 例(感染地域: 北海道、感染源: 焼肉)、A 型肝炎 2 例(感染地域: 東京都 1 例、インド 1 例)、 Dengue 熱 3 例(感染地域: すべてインドネシア)、レジオネラ症 5 例(すべて肺炎型)〔年齢群: 50 代 1 例、70 代 2 例、80 代 2 例 感染地域: 北海道 3 例(うち 1 例温泉)、千葉県 1 例、愛知県 1 例〕
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 9 例(腸管アメーバ症 6 例、腸管外アメーバ症 3 例)〔感染地域: 国内 8 例、シンガポール 1 例 感染経路: 経口 2 例、性的接触(異性間)1 例、不明 6 例〕、ウイルス性肝炎 1 例(B 型\_\_感染経路: 不明)、急性脳炎 1 例(病原体不明(10 代))、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例(孤発性プリオン病古典型)、後天性免疫不全症候群 17 例(無症候 8 例、AIDS 6 例、その他 3 例)〔感染地域: 国内 14 例、ブラジル 1 例、ロシア/東南アジア 1 例、国外(国不明)1 例 感染経路: すべて性的接触(異性間 6 例、同性間 10 例、異性間/同性間 1 例)〕、梅毒 4 例(早期顕症 I 期 1 例、早期顕症 II 期 2 例、無症候 1 例)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 12 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では秋田県(19.2)、岩手県(18.1)、青森県(16.1)、沖縄県(15.9)、宮崎県(12.9)が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 286 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 74%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では島根県(1.1)、佐賀県(0.74)、青森県(0.69)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は 2 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では富山県(5.9)、北海道(4.0)、鳥取県(3.7)、新潟県(3.7)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 2 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福井県(18.3)、宮崎県(15.0)、大分県(14.7)、鳥取県(13.2)が多い。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(5.2)、鹿児島県(3.5)、沖縄県(3.4)が多い。手足口病の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では熊本県(1.5)、佐賀県(1.3)、鹿児島県(1.1)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では富山県(3.1)、石川県(3.0)、北海道(2.2)、長野県(1.6)が多い。百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では徳島県(0.19)、栃木県(0.17)、千葉県(0.08)が多い。風しんの報告数は増加した。都道府県別では神奈川県 4 例、埼玉県、千葉県から各 2 例、宮城県、秋田県、茨城県、兵庫県から各 1 例の報告であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では岩手県(0.33)、島根県(0.30)、熊本県(0.29)、が多い。麻しんの報告数は 71 例であり、第 13 週以降増加が続いている。都道府県別では東京都、埼玉県各 14 例、千葉県 11 例、神奈川県 10 例、栃木県、鹿児島県各 4 例、大阪府 3 例、宮城県、茨城県、愛知県、兵庫県各 2 例、奈良県、岡山県、香川県から各 1 例の報告があった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は 3 週連続で減少した。都道府県別では秋田県(1.5)、三重県(1.3)、高知県(1.2)が多い。基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(3.9)、岡山県(2.6)、群馬県(2.1)が多い。成人麻しんの報告数は 39 例と 2 週連続で増加した。東京都 12 例、長野県 6 例、埼玉県 5 例、神奈川県、新潟県各 3 例、群馬県 2 例、山形県、福島県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、大阪府、広島県から各 1 例の報告があった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																						
愛媛県	8.8	.1	.0	2.1	10.5	2.6	.0	1.2	.9			.1		.7		3.6			.3			
近県	香川県	9.7	.0	.3	.7	4.1	1.1	.0	.4	.9			.0	.6		.3						
	徳島県	5.5	.2	.0	1.5	8.7	.7		.5	.8	.2			.1								
	高知県	5.4	.1	.1	1.7	9.2	1.2	.0	1.2	.4			.0	1.2		2.3			.3			
全 国	6.2	.1	.3	2.1	7.3	1.7	.2	.8	.7	.0	.0	.1	.0	.4	.0	.7	.0	.0	.5	.0	.1	
北 海 道	11.6	.3	.1	4.0	2.9	1.0	.0	2.2	.6	.0		.0	.2		.8							
東 北 関 東	11.8	.2	.3	2.2	5.9	1.0	.1	.9	.7	.0	.0	.1	.0	.7	.6				.8	.0	.0	
甲信越北陸	3.3	.0	.3	2.3	5.7	1.6	.1	.7	.7	.0	.0	.1	.3	.1	1.0			.7	.0	.3		
東 海 近 畿	7.6	.1	.4	3.2	8.3	1.7	.1	1.7	.6			.1	.5		.6			.3	.2	.2		
東 海 近 畿	6.4	.0	.2	1.6	7.5	1.6	.1	.8	.6	.0		.0	.5		.3			.4	.1	.1		
近 畿	3.5	.1	.2	1.4	9.4	1.6	.1	.6	.7	.0	.0	.0	.4	.0	.3	.0	.0	.3	.0	.0		
中国四国	7.6	.1	.3	1.7	8.6	1.5	.1	.5	.6	.0		.1	.4	.0	1.3	.0	.0	.5	.0	.0		
九州沖縄	8.0	.1	.4	1.9	8.9	2.7	.8	.2	.8	.0		.1	.0	.5	.0	.9	.0	.0	.4	.0		

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。 (4月25日集計)

全国 全数把握感染症 第16週 (2007.4.16 ~ 4.22)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																				
		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(25)発疹チフス	(29)ブルセラ症	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症			
第16週報告数	全 国	154		12	15	1	1	1	2						3									5		9	1	1		1		17					5				
	四 国	愛媛県																																							
		香川県																																							
		徳島県	1																																						
		高知県	1			2																																		1	
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	8					1															3			1															
		東北	11						1																		4	1													
		関東	37		8	5		1		1																	1													2	
		甲信越北陸	17			1									1												2													1	
		東海	23																																						
近畿		17		3	2	1								2												1		1													
中国四国		10			6																																		1		
九州沖縄	31		1	1																																		1			
週 推 移	全 国	154		12	15	1	1	1	2					3									5		9	1	1		1		17						5				
	15週	98		10	13				3	1				1						3			3	1	5	1	1		2		15	1			6	1					
	14週	47		6	16			1	1					1						2			4		9	1	2				8	1			5				2		
	13週			13	10	1			1				2	1									5		5	1	2		2	1	6				3						
2007年累積数	全 国	555	3	159	208	10	5	18	51	5	7	3	1	41	18	1		1	14			109	2	221	43	66	1	50	33	373	13	5		140	16		21				
	四 国	愛媛県	3		1	4				1															1	1	1		2							1					
		香川県				2									3															1	2					3					
		徳島県	4																																						
		高知県	6			3																			1	1			3		1						2				
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	27		2	5		5		4										1			10		5	2			2	5	5				3			1			
		東北	36	1	5	15	2	1	7		1			6	1					1			5		18	3	3		2	3	10		1		5	1		2			
		関東	138	1	66	30	2	3	3	15	1	1		6	4						8			22	1	84	13	22		11	10	174	9	1		49	4		8		
		甲信越北陸	60		6	23	1		2					1	1									13	1	9	3	6	1	5	1	10			6			2			
		東海	62		20	15			7	4				4	2									26		26	1	3		4	3	65		1	25	2		4			
近畿		80	1	48	40	5	2	2	11				9	5						4			13		53	12	17		9	5	72	3	1	17	1		3				
中国四国		52		8	41				6				4	2		1							9		10	6	5		11	2	13	1		14							
九州沖縄	100		4	39				6					11	3								11		16	3	10		6	4	24		1	21	8		1					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。